

電機 OKAYAMA

No.50

発行  電機連合
岡山地方協議会

〒709-0893 岡山市東区東平島1360番地
(パナソニックAVCネットワークス労働組合内)

TEL 086-297-3805

FAX 086-297-3806

E-mail: denki.okayama@jeiu.or.jp

電機連合 中央執行委員長 有野 正治

2015年 新春挨拶



あけましておめでとうございます。本年が、ご家族を含めた組合員の皆さんにとって幸多い年となることを心からお祈り申し上げます。

昨年12月の衆議院選挙を振り返りますと、結果は与党が3分の2議席を維持し、安倍政権の基盤がより強固なものとなりました。民主党は議席こそ微増したものの、2大政党の一翼を担うには程遠く、今後の政権運営に対する野党のチェック機能が心配されます。

一方、電機連合の公認候補である「大畠章宏」はじめ、5人の重点推薦候補も厳しい選挙戦の中、全員当選することが出来ました。組合員の皆さんのご支援に改めて感謝申し上げます。

さて、迎える本年は政治情勢や、産業を取り巻く情勢から言って電機連合の運動にとって厳しい年であることは間違いありませんが、当面する3つの課題について触れておきたいと考えます。

第1点は2015年闘争についてです。

2015年闘争に関して連合は、「2%以上の賃金引き上げに取り組む」、金属労協は「6,000円以上の賃金改善に取り組む」という基本方針を確認しています。

電機連合は要求方針決定までこれまで以上に様々な論議を重ね、賃金に関しては6,000円以上の賃金改善を要求することで進めています。

2015年闘争のコンセプトは(1)デフレからの脱却と経済の好循環を図る(2)実質生活の維持(3)「人への投資」で電機産業の持続的発展を図ることだと考えます。その実現のためには組合員の賃金改善はもとより、電機産業で働く全ての労働者、すなわち非正規労働者の底上げ、底支えも重要です。

要求水準が近年経験がない高さであり、電機産業の置かれた状況から見ても交渉は相当厳しいものが予想されますが、闘争の持つ社会性を強く自覚し、困難を乗り越え、結果を出していきたいと考えます。

第2点は労働運動の強化と組織拡大です。

昨年末の衆議院選挙結果でさらなる強固な与党が出来たことで、労働者保護法改悪に見られるような新自由主義的な政策がより鮮明に打ち出される恐れがあることは確かです。

今後直面する様々な社会的課題に対し、働く者、生活者の視点で労働組合がこれまで以上に対応していく必要があり、まさに組織力が問われる状況だといえます。

従って、組織力をさらに強化し、労働運動強化の原点でもある、組織拡大に全力で取り組んでいくことが重要です。

第3点は当面する選挙への対応です。

本年は統一地方選挙の年でもあり、組織内議員全員の当選に向け、万全の対応を図ることとします。

また、2016年7月実施の第24回参議院選挙に電機連合は公認候補を擁立し闘争を確認していますが、残り期間が少ないことから一刻も早く候補者を決定し、活動をスタートさせたいと考えます。

昨年の衆議院選挙に続き、次回参議院選挙も相当厳しい戦いになることが予想されますが、電機連合の総力で取り組みますので組合員の皆さんのご理解とご支援をお願いします。

以上、新年にあたっての思いを述べましたが、課題解決に向け、皆さんのご支援とご協力をお願いします。

組合員ならびにご家族の皆さんのご健勝、ご繁栄を祈念し、年頭のあいさつとさせていただきます。

電機連合 岡山地協 議長 川井田 貴志

新たな飛躍に向けて



新年あけましておめでとうございます。加盟組織の組合員の皆様におかれましては、ご家族と清々しい新年をお迎えのことと心からお慶び申し上げます。

まず、昨年末には第47回衆議院議員選挙が行われ、全国的には与党がさらに勢力を増した結果となりました。そのような大変厳しい選挙戦ではありましたが、電機連合としては、公認候補の「大畠章宏」氏、5人の重点推薦候補の全員が当選を果たすことが出来ました。

岡山地協としては、推薦候補である「津村啓介」、「柚木道義」両氏も揃って当選を果たすことが出来ました。組合員皆様の力強いご支援に御礼申し上げます。

現在の私たちを取り巻く環境は年々複雑な状況にあると感じています。消費税率引き上げの影響や物価上昇局面にある中で、個人消費は落ち込み、実質賃金が低下傾向にあることから、賃金引き上げの必要性は高まっています。昨年以上に今春闘の持つ社会的意義は大きく、組合員の賃金改善はもとより、働くすべての労働者の底上げはより重要であり、個々の力を結集した組織力が必要となります。

今期、岡山地協では、特に2つの取り組みを重点的に推進しています。

一つ目は、組織強化の取り組みです。現在、地協加盟の構成人員は前年から184名減少した2,175名となっています。地協が今後も加盟組合の皆様にとって必要とされる運動を推進していく為にも、引き続き岡山県下の電機産業に働く仲間づくりの運動を、電機連合本部との連携を図り、継続的に進めていきます。一方、活動の基盤は、加盟組合との日常的な活動にあります。地協としての強みでもある小回りの効く組織運営や情報共有、コミュニケーションの場づくりを継続的に強化していきます。

二つ目は、社会・地域対策の取り組みです。私たちは、社会を構成する一員として、社会や地域に貢献できる活動を推進していきます。また、社会の仕組みをより公正で安定したものにしていくために、政策制度要求の取り組み等、社会・政治活動に関わっていくことも重要です。具体的には、組織内議員、地域の友誼議員との連携による政治への関与、また広い意味で、共済活動の取り組みもしっかりと推進していきたいと考えます。

そして、来年2016年には、岡山地協は結成から20周年を迎えます。これまで「連帯の絆」の精神の下に、加盟組織の組合員の皆さんをはじめ、多くの先輩諸兄のご支援・ご指導によって活動が継続できたことに感謝の意を表すとともに、今後の更なる飛躍・発展に向け、地協ならではの活動、ともに集い・語り・信頼し合える活動の機会提供に、より一層邁進して参りたいと考える次第です。

本年が、ご家族を含め組合員の皆さんにとって幸多い一年となることを心からお祈り申し上げ、新年のご挨拶とさせていただきます。

2015年 新年の挨拶

新年あけましておめでとうございます



電機連合政治顧問
衆議院議員
大畠 章宏



電機連合政治顧問
参議院議員
加藤 敏幸



電機連合政治顧問
参議院議員
石上 俊雄

◆ ◆ ◆ 電機岡山活動報告 ◆ ◆ ◆

電機連合中国・四国ブロックユニオンセミナー

日時：2014年11月7日(金)～8日(土)

場所：エム・シー福山ビル

2014年度中国・四国ブロックユニオンセミナーを参加者37名で開催し、岡山地協からは5名が参加しました。今回のセミナーについても、メインテーマを「組織強化」と定め、1日目には「電機産業の現場力調査報告から～現場から学ぶ組織力～」 「平時の合理化対策」 「労働組合と共済活動について」 の講義を幅広い視点から受講しました。2日目には、「2014年度総合労働条件改善闘争に向けての課題」ならびに、「キャリア開発の重要性について」ポイントを絞り講義をいただき、1泊2日のセミナーを終了しました。



電機連合中国ブロック福祉担当者会議

日時：2014年11月28日(金)～29日(土)

場所：全労済鳥取県本部

2014年度中国ブロック福祉担当者会議を開催し、総勢32名岡山地協からは5名が参加しました。初日、「グッドヒル株式会社」(紳士服の製造販売)の工場見学をさせていただきました。担当者会議では、電機連合福祉共済センター/山本けんこう共済部統括部長より、「電機連合の福祉共済センターの取り組みについて」ご講演をいただき、その後「電機連合けんこう共済」の制度改定内容、翌日には「電機連合ねんきん共済」のキャンペーン内容、2014年6月より制度発足した「電機連合ファミリーサポート共済(遺族生活補償)」加入のメリット等の、研修を受け2日間の担当者会議を終了しました。



電機連合岡山地協共済実務担当者研修会

日時：2014年12月20日(土)

場所：後楽ホテル

岡山地協共済実務者研修会を、12名の参加で開催しました。研修会では、2015年度福祉共催センターの取り組み方針を導入に、「けんこう共済」「ねんきん共済」「ファミリーサポート共済」各共済の制度について改めて確認するとともに、制度改定のポイントについても説明を受けました。加入・脱退手続きならびに給付手続きでは、具体的な実務内容について説明を受けました。最後に、電機連合福祉共済センターの「加入者照会システム」「加入促進支援システム」へのアクセス・活用方法を学び、さらに各組合で活用できるよう研修が進められました。



電機連合「SAKURAプロジェクト」の取り組みについて

「アフガニスタンの子どもたちにランドセルを贈ろう」キャンペーン

「SAKURAプロジェクト」とは、使われなくなったランドセルをアフガニスタンに寄贈し、子どもたちに、特に教育の機会に恵まれない女の子の就学に役立てる活動です。子どもたちが学校で学び、読み書きができるようになることで、自分や家族の健康を守る知識や情報を身につけられるようになることを目指しています。

より多くの皆さまに、ご理解とご協力をお願い致します。

今後の岡山地協の進め方



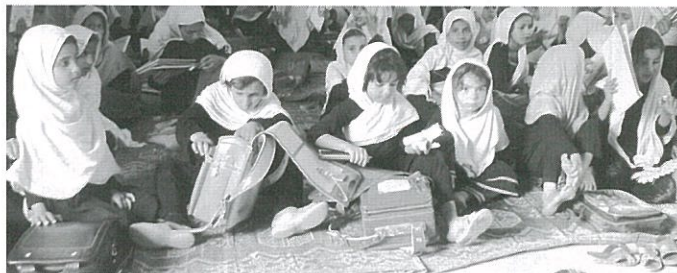
2015年2月下旬～3月

各組合に、具体的な内容をお知らせします。



2015年4月1日～5月15日

ランドセル収集期間



くらしの法律相談

- ◎交通事故で保障問題が起こってお困りの方
- ◎遺産相続で税金や相続関係でお困りの方
- ◎借金等、金銭問題でお困りの方
- ◎土地・建物の売買でトラブルが発生し、お困りの方
- ◎離婚問題等、夫婦・親子関係でお困りの方
- ◎その他、日常生活でお困りのこと何でも結構です。

☆ぜひご相談下さい！☆

※『相談』は基本的には無料ですが、『相談』以上の実務になった場合は弁護士との個別契約となり、費用の自己負担が必要となります。

【電機岡山地協 顧問弁護士】 河田 英正 弁護士

住所：岡山市北区弓之町2-15 弓之町シティセンタービル3F 河田英正法律事務所

電話：086-231-2885 FAX：086-231-2886

《受付ルート》

- ①組合員より申し出（法律相談カード作成）
- ↓
- ②組合（支部）で受付
- ↓
- ③組合（支部）から電機岡山地協へ連絡
（組合から地協へFAXまたはメール）
- ↓
- ④電機岡山地協で受付後、顧問弁護士へ
FAX・電話連絡
- ↓
- ⑤電機岡山地協より組合へ受付番号を連絡
- ↓
- ⑥受付後、組合員より直接弁護士事務所に
電話（日程調整）し、電話・面談で相談

ご利用時間 月～金（祝・休日除く）16：00～20：00

電機連合ハートフルセンター



0120-331556



03-3455-4120

専門医やプロのコウンセラーから、無料で適切なアドバイスを受けられます。



元気ですか
あなたの悩みをお聴きします

こころの相談窓口「ハートフルセンター」には、すでにたくさんの相談が寄せられています。
「ハートフルセンター」を職場や家庭をめぐる
悩みの相談窓口として、あなたの心にとどめておいてください。



一人で悩みを抱えずに
相談してみませんか？

安心の未来づくり

電機連合57万人のスケールメリットを最大限に活かし、
「組合員とその家族が生活していく上で本当に必要な保障を、より安い掛金で提供する共済」

2015年1月～2月「募集強化期間」2015年1月5日(月)～3月13日(金)

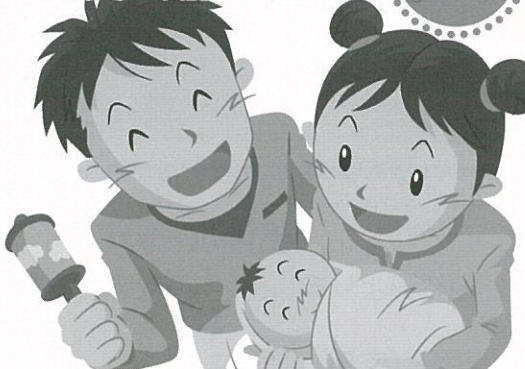
ファミリー サポート共済

電機連合

〈遺族生活保障〉

組合員の期待に応えて

2014年6月
新登場



組合員または配偶者が死亡・重度障がいとなった場合にご家族へ共済金を年金方式(分割)でお支払いします

月々の掛金910円で、約668万円
たとえば (月額約10万円/受取期間5年)を受け取れます

〈組合員C05コースの場合〉
受取総額概算額は、2013年6月1日現在の基礎率(予定利率等)で計算したものです
将来の基礎率(予定利率等)の変更ににより変動(増減)することがあります
積立型の貯蓄制度ではありません/脱退時の解約返戻金はありませ

●お問い合わせは

電機連合 0120-11-7272 (フリーダイヤル)
福祉共済センター 03-3452-2825 (ファミリサポート専用)

電機連合

けんこう共済

知って納得
入って安心

掛金が割安にも
かわらず、
幅広く手厚い補償

- 自宅療養でも給付(休業補償)
- ガンに手厚い補償
- 入院は初日から365日までの支払い
- 日常生活やレジャーにも安心な特約
- 「ガン特約」ガンと診断確定されたとき一時金200万円



基本契約本人死亡時、配偶者の
継続加入が可能となります

●お問い合わせは 電機連合 福祉共済センター 0120-04-6488

募集強化期間です

未来の暮らしを
もっと楽しく
もっと素敵に!



お役に立っています。あなたのライフプランへの確かな手ごたえ。将来の備えはもとより、低金利時代に、マネープランとしても最善の制度。

加入申し込みは組合窓口へ 電機連合 福祉共済センター ●お問い合わせは 0120-10-6911

新春(2015年)お年玉クイズ 応募用紙

組合名 _____

氏名 _____

《解答》Q1 _____

Q2 うちの _____

電機連合

Q3 _____ マーク

(電機岡山地協についてのご意見等お聞かせ下さい。)

キ
リ
ト
リ
ノ
コ

***** 恒例 *****

2015年新春お年玉クイズ

下記の○・△・□・☆に入る言葉は?

Q1. 電機連合「SAKURAプロジェクト」の取り組み
「アフガニスタンの子どもたちに○○○○○を贈ろう」
キャンペーン

Q2. お気軽にご相談下さい! うちの△△△△
一人で悩みを抱えずに相談してみませんか?
こころの相談窓口 電機連合□□□□□□□□

Q3. 今年は羊年ですが、羊毛の選定から縫製まで、
厳しい品質基準に合格した商品にのみつけられる
品質証明のマークは? ☆☆☆マーク

☆正解者の中から、100名様にクオカード1,000円をプレゼントします。上の応募用紙またはEメールで、組合名・氏名・解答・ご意見等を記入の上、ご応募下さい。
応募用紙は組合事務所へ! 各組合より集約後、厳正に抽選し、当選者を発表します。

締め切り2月6日(金) 電機岡山地協必着(1人1通) Eメールはdenki.okayama@jeiu.or.jp